

### (参考3) 北海道新幹線開業による景気への影響等

#### 1. 本調査について

平成28年3月26日に北海道新幹線の新青森・新函館北斗間が開業し、今別町に奥津軽いまべつ駅が開業しました。

本報告書は、北海道新幹線開業が景気に与えた影響と今後与える影響等について、青森県景気ウォッチャーの方々に答えていただき、その結果をまとめたものです。

##### 調査期間

平成29年1月4日～1月13日 回答率 100%

##### 質問項目

- ①北海道新幹線開業により、ここ3カ月間の景気に何らかの影響がありましたか。
- ②北海道新幹線開業により、今後3カ月先の景気に何らかの影響があると思いますか。

##### 回答方法

5段階（良い影響があった／ある、どちらかといえば良い影響があった／ある、どちらとも言えない、どちらかといえば悪い影響があった／ある、悪い影響があった／ある）から選択し、その判断理由を自由形式で記述。

なお、業種別の結果の取りまとめにあたっては、業種を「観光関連」、「企業活動関連」、「県民生活関連」の3つに分類して行った。分類の内容は以下のとおりである。

観光関連 (客体数 22)	観光型ホテル・旅館(3)、都市型ホテル(3)、観光名所等(3)、旅行代理店(3)、タクシー(4)、食料品製造(4)、飲料品製造(2)
企業活動関連 (客体数 19)	紙・パルプ製造(1)、電機機械製造(2)、建設(3)、経営コンサルタント(3)、広告・デザイン(3)、人材派遣(3)、新聞社求人広告(3)、求人情報誌(1)
県民生活関連 (客体数 59)	コンビニ(4)、百貨店(3)、スーパー(4)、乗用車販売(3)、衣料専門店(3)、家電量販店(3)、一般小売店(4)、商店街(3)、卸売業(3)、一般飲食店(4)、レストラン(4)、スナック(4)、美容院(3)、パチンコ(3)、競輪場(1)、ガソリンスタンド(4)、設計事務所(3)、住宅建設販売(3)

## 2. 結果概要

### (1) 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響

**県全体**を見ると、「良い影響があった」、「どちらかといえば良い影響があった」とする回答が合わせて17.0%、「どちらとも言えない」は81.0%、「どちらかといえば悪い影響があった」、「悪い影響があった」とする回答が合わせて2.0%となった。

**判断理由**としては、宿泊客や観光客、交流人口が増加した等という声があった一方で、業種によっては変化がない、影響がない等という声があった。

**業種別**に見ると、観光関連では、良い方向の影響があったとする回答が36.4%、どちらとも言えないが63.6%、悪い方向の影響があったとする回答が0.0%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があったとする回答が10.5%、どちらとも言えないが89.5%、悪い方向の影響があったとする回答が0.0%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があったとする回答が11.9%、どちらとも言えないが84.7%、悪い方向の影響があったとする回答が3.4%であった。

**地区別**に見ると、全ての地区で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、66%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、東青、津軽、県南の3地区では13.3%~26.7%で、下北地区では0.0%であった。

**分野別**に見ると、家計関連、企業関連、雇用関連の全ての分野で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、80%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、家計関連で17.4%、企業関連で16.7%、雇用関連では14.3%であった。

### (2) 北海道新幹線開業による今後3カ月先の景気への影響

**県全体**を見ると、「良い影響がある」、「どちらかといえば良い影響がある」とする回答が合わせて25.0%、「どちらとも言えない」が73.0%、「どちらかといえば悪い影響がある」、「悪い影響がある」とする回答が合わせて2.0%となった。

**判断理由**として、新たな観光導線の認知が上がっていく、春の行楽シーズンに向けて国内外からの交流人口が増える等という声がある一方で、冬場のため旅行減が見込まれる、影響は何もない等という声があった。

**業種別**に見ると、観光関連では、良い方向の影響があるとする回答が27.3%、どちらとも言えないが68.2%、悪い方向の影響があるとする回答が4.5%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があるとする回答が31.6%、どちらとも言えないが68.4%、悪い方向の影響があるとする回答が0.0%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があるとする回答が22.0%、どちらとも言えないが76.3%、悪い方向の影響があるとする回答が1.7%であった。

**地区別**に見ると、全ての地区で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、50%以上となった。良い方向の影響があるとする回答は、県南地区で46.6%と最も高く、その他の地区では0.0%~23.4%となった。

**分野別**に見ると、家計関連、企業関連でどちらとも言えないとする回答が最も多く、74%以上となった。良い方向の影響があるとする回答は、雇用関連の57.2%が最も高く、家計関連で22.7%、企業関連で22.2%となった。

### 3. 統計表

表1 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響

n= 100	(%)				
	良い影響があった	どちらかといえば良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	2.0	8.0	88.0	2.0	0.0
平成28年7月	0.0	22.0	74.0	4.0	0.0
平成28年10月	1.0	23.2	69.7	6.1	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>5.0</b>	<b>12.0</b>	<b>81.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	4.0	▲ 11.2	11.3	▲ 4.1	0.0

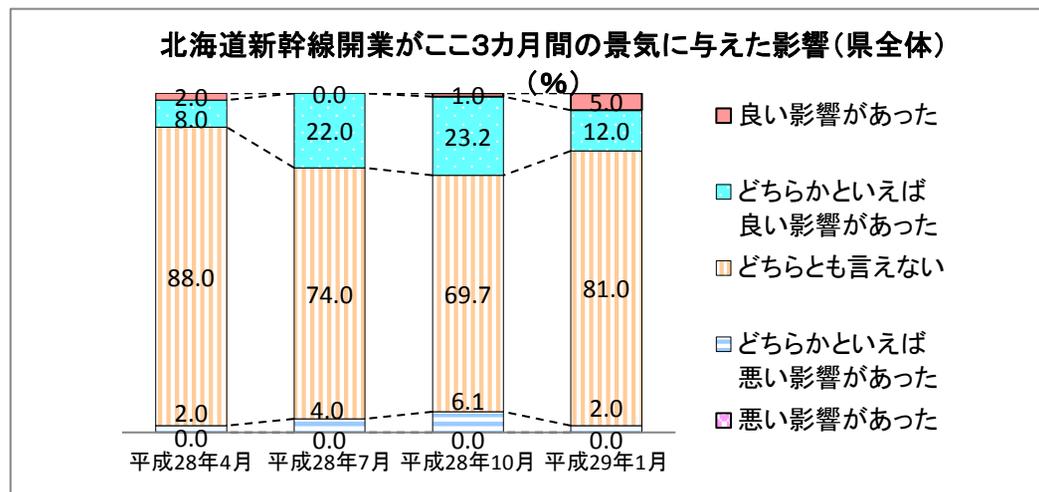
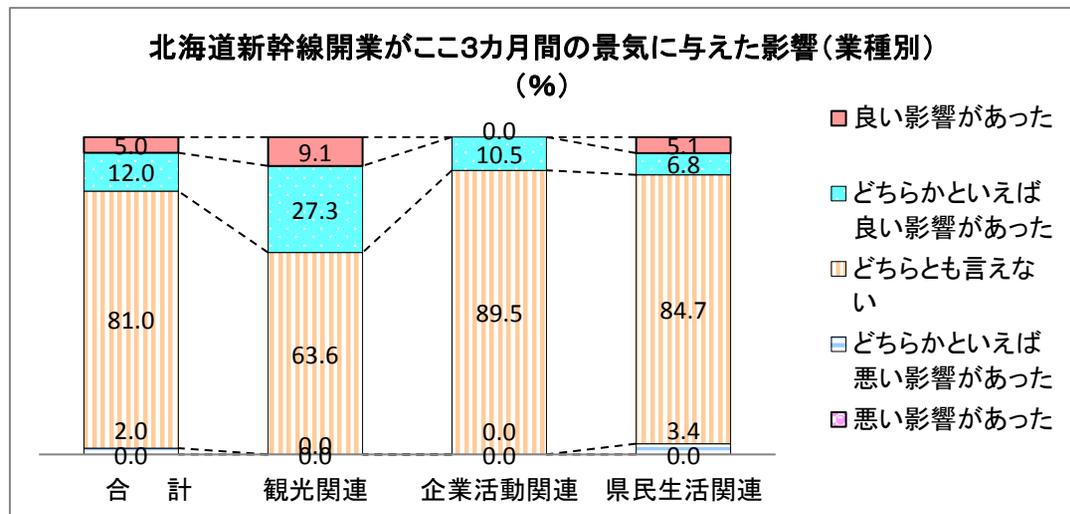


表2 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響(業種別)

n= 100	(%)				
	良い影響があった	どちらかといえば良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば悪い影響があった	悪い影響があった
<b>合計</b>	<b>5.0</b>	<b>12.0</b>	<b>81.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
観光関連	9.1	27.3	63.6	0.0	0.0
企業活動関連	0.0	10.5	89.5	0.0	0.0
県民生活関連	5.1	6.8	84.7	3.4	0.0



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	0.0	9.1	86.4	4.5	0.0
平成28年7月	0.0	40.9	45.5	13.6	0.0
平成28年10月	4.5	31.8	50.0	13.6	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>9.1</b>	<b>27.3</b>	<b>63.6</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	4.6	▲ 4.5	13.6	▲ 13.6	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	5.3	10.5	84.2	0.0	0.0
平成28年7月	0.0	5.3	94.7	0.0	0.0
平成28年10月	0.0	36.8	57.9	5.3	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>0.0</b>	<b>10.5</b>	<b>89.5</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	0.0	▲ 26.3	31.6	▲ 5.3	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 59	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	1.7	6.8	89.8	1.7	0.0
平成28年7月	0.0	20.3	78.0	1.7	0.0
平成28年10月	0.0	15.5	81.0	3.4	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>5.1</b>	<b>6.8</b>	<b>84.7</b>	<b>3.4</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	5.1	▲ 8.7	3.7	0.0	0.0

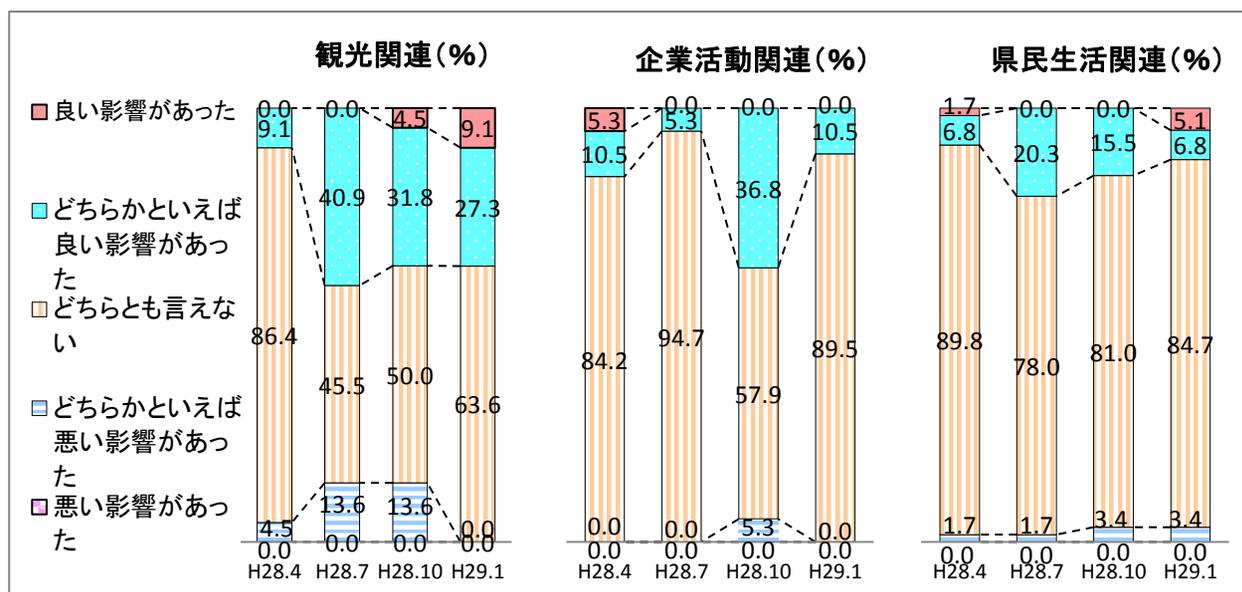


表3 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（地区別）

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
<b>県全体</b>	<b>5.0</b>	<b>12.0</b>	<b>81.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
東 青	3.3	10.0	86.7	0.0	0.0
津 軽	6.7	10.0	83.3	0.0	0.0
県 南	6.7	20.0	66.7	6.7	0.0
下 北	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

表4 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（分野別）

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
<b>合 計</b>	<b>5.0</b>	<b>12.0</b>	<b>81.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
家計関連	6.7	10.7	80.0	2.7	0.0
小売	10.0	3.3	83.3	3.3	0.0
飲食	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0
サービス	7.4	18.5	74.1	0.0	0.0
住宅	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0
企業関連	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0
雇用関連	0.0	14.3	85.7	0.0	0.0

表5 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	3.0	42.0	49.0	5.0	1.0
平成28年7月	2.0	37.0	55.0	5.0	1.0
平成28年10月	0.0	17.2	81.8	1.0	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>3.0</b>	<b>22.0</b>	<b>73.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
前回調査との差	3.0	4.8	▲ 8.8	1.0	0.0

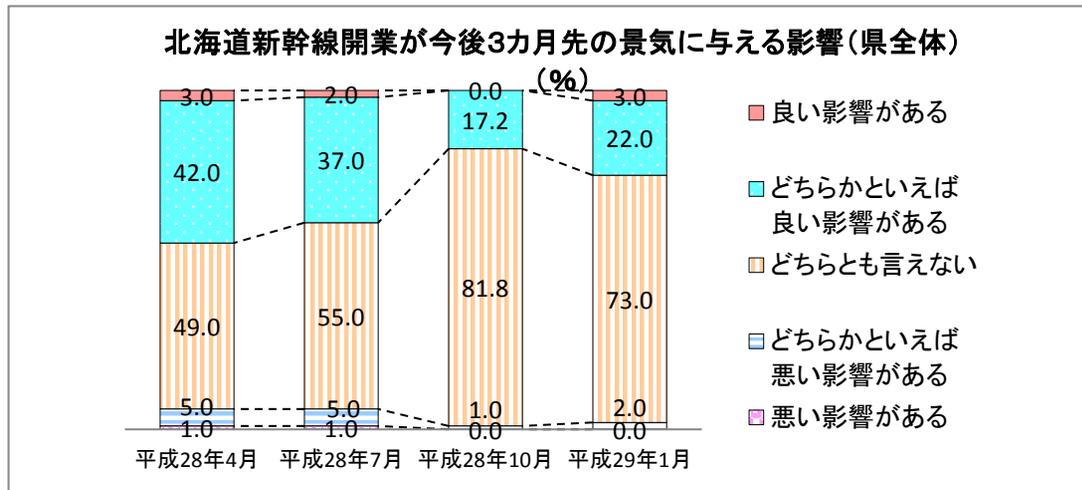
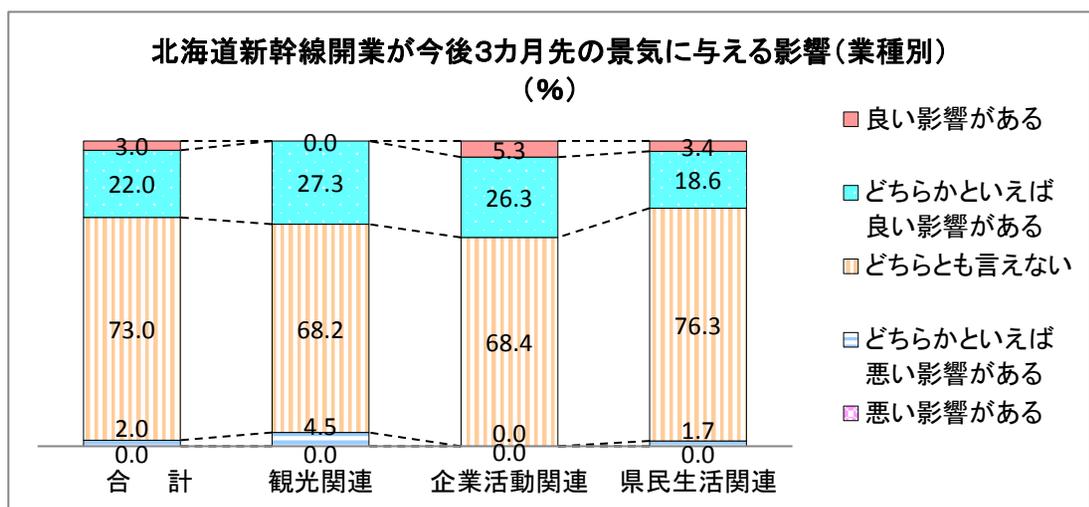


表6 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響(業種別)

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
<b>合計</b>	<b>3.0</b>	<b>22.0</b>	<b>73.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
観光関連	0.0	27.3	68.2	4.5	0.0
企業活動関連	5.3	26.3	68.4	0.0	0.0
県民生活関連	3.4	18.6	76.3	1.7	0.0



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	40.9	50.0	9.1	0.0
平成28年7月	0.0	59.1	36.4	4.5	0.0
平成28年10月	0.0	27.3	72.7	0.0	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>0.0</b>	<b>27.3</b>	<b>68.2</b>	<b>4.5</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	0.0	0.0	▲ 4.5	4.5	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	47.4	47.4	5.3	0.0
平成28年7月	5.3	31.6	57.9	5.3	0.0
平成28年10月	0.0	26.3	73.7	0.0	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>5.3</b>	<b>26.3</b>	<b>68.4</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	5.3	0.0	▲ 5.3	0.0	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 59	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	5.1	40.7	49.2	3.4	1.7
平成28年7月	1.7	30.5	61.0	5.1	1.7
平成28年10月	0.0	10.3	87.9	1.7	0.0
<b>平成29年1月</b>	<b>3.4</b>	<b>18.6</b>	<b>76.3</b>	<b>1.7</b>	<b>0.0</b>
前期調査との差	3.4	8.3	▲ 11.6	0.0	0.0

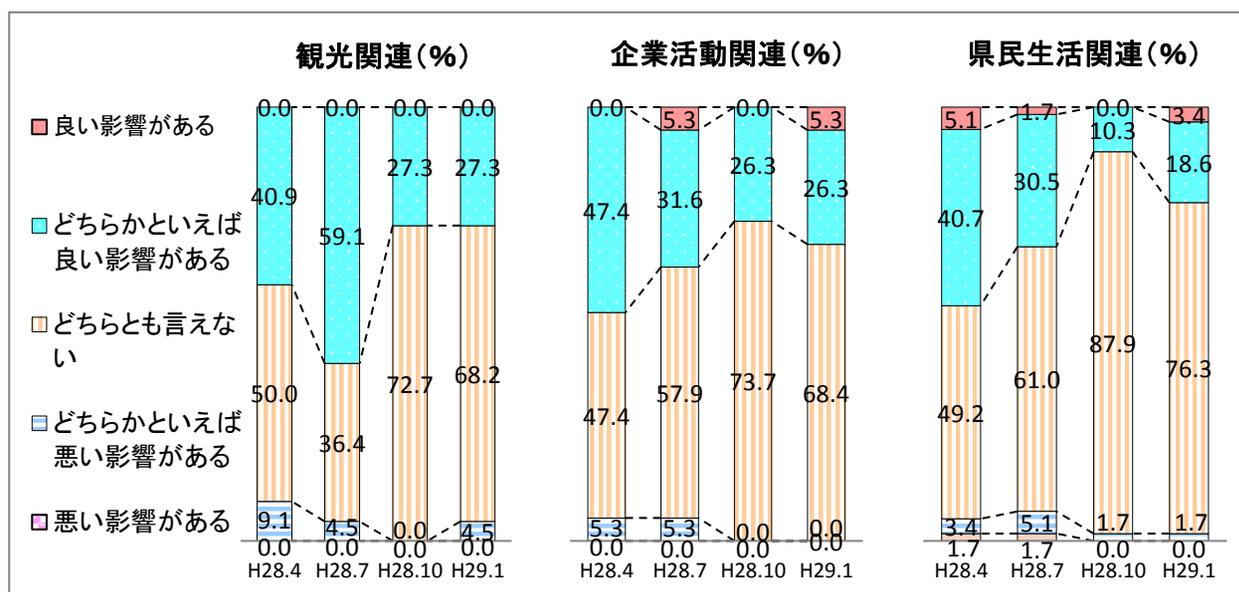


表7 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（地区別）

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
<b>県全体</b>	<b>3.0</b>	<b>22.0</b>	<b>73.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
東 青	0.0	13.3	86.7	0.0	0.0
津 軽	6.7	16.7	73.3	3.3	0.0
県 南	3.3	43.3	50.0	3.3	0.0
下 北	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

表8 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（分野別）

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
<b>合 計</b>	<b>3.0</b>	<b>22.0</b>	<b>73.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
家計関連	2.7	20.0	74.7	2.7	0.0
小売	6.7	23.3	70.0	0.0	0.0
飲食	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0
サービス	0.0	22.2	74.1	3.7	0.0
住宅	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0
企業関連	0.0	22.2	77.8	0.0	0.0
雇用関連	14.3	42.9	42.9	0.0	0.0

#### 4. 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良い影響があった	観光	津軽	観光名所等	旅行客の増加、外客の増加。	
		県南	観光型ホテル・旅館	以前もお伝えしたが、北海道新幹線の効果はINB顧客の観光導線を変え、北海道観光からの南下の導線ができ、観光の幅が広がっている。	
	県民生活	東青	卸売業	土産品扱い店の売上が昨年より増になった。	
		津軽	商店街	移動する手段が増えた（正月の帰省含む）。東京ー北海道間の出張が多い方は助かっている。	
		県南	乗用車販売	交通網の整備により、内外の文化的発展、経済の流動化、地方行政の見直しといった動きを起しやすくなっているため。	
どちらかといえば良い影響があった	観光	東青	都市型ホテル	DC等のキャンペーンもあり宿泊は好調であった。	
			旅行代理店	北海道新幹線に一度は乗ってみたいということで多少お客様は増えた。	
		県南	旅行代理店	北海道へのゴルフツアーが増えた。	
			食料品製造	明らかに交流人口が増えている。	
			飲料品製造	観光客が立ち寄るような商品売り場（得意先）の動きが堅調。蔵見学、主に個人客は新幹線で来る事が多いが、少しずつ増えている。	
		企業活動	津軽	新聞社求人広告	飲食店を中心に活気が感じられた。
	県南		経営コンサルタント	八戸駅の周りを見ても確実に人の往来は増している。特にJRのキャンペーンの特定の日には明らかに東北地方に観光客は流入している。	
	県民生活	東青	レストラン	観光客が増えたような気がします。	
		津軽	住宅建設販売	例年の同時期に比べると、弘前公園等の観光客が多く見受けられる。	
		県南	商店街	来入者数は増加したように感じる。	
			美容院	北海道ナンバーの車も多く見られたり、県内、市内のイベントのPRに多くの方々が参加する様になってきたと思われます。	
	どちらとも言えない	観光	東青	観光型ホテル・旅館	県外客よりも地元客が多い冬期は新幹線の効果あまり見られなくなった。
				観光名所等	団体予約状況を見る限り、目立った新幹線効果は見られない。
				タクシー	特にお客様などからは具体的な良い話は聞いておりませんので。
食料品製造				北海道新幹線の話が出ません。	
津軽		観光型ホテル・旅館	宿泊者数が例年並である。		
		旅行代理店	シーズン、オフシーズン（10月～12月）で業種間の売上げが平均化していると思います。		
		食料品製造	生鮮食品業界には全く影響ありません。		
		飲料品製造	今別町では観光客増などのニュースを耳にしましたが、それが弘前まで波及しているかという感じられない。		
県南		観光名所等	タクシー	あまり変化がないと思う。今後を期待したい。	
			タクシー	報道ではお客様が増えているようですが、我々には実感がない。	
		下北	都市型ホテル	下北地方へは良くも悪くも何の影響もないと思う。	

現状	分野	地区	業種	理由	
どちらとも言えない	観光	下北	タクシー	変化は無い。	
			食料品製造	一年前と大差がないから。	
	企業活動	東青	経営コンサルタント	県内でも忘年会は函館との声もあり、良いことばかりとも思えない。	
			広告・デザイン	何も変化が無い。	
			人材派遣	3か月前と入客数が増えた様を感じないため。	
			新聞社求人広告	目立った変化なし。	
		津軽	電気機械製造	北海道方面にお客様がいないため。	
			建設	青森県として良い影響があったと報道されているが、周りでは変わらないのではないかと。	
			広告・デザイン	業種によって影響の有無を感じる業種とそうでないものがあるのでは。当方の業種は特段変化なし。	
		県南	電気機械製造	北海道新幹線開業で「ついでに」と当社を訪問された客先が2～3社あり。一方で「宿泊や新幹線が混んでいるから」と訪問を取りやめたり、短縮した客先も2社ありました。	
			建設	少なくとも南部には影響を感じない。関係者に聞いてもインパクト効果はないようだ。	
			広告・デザイン	全く影響なし。すでに特別のことではなくなった。	
	人材派遣		新幹線開業が影響しているかどうか判断しかねる為。		
	新聞社求人広告		影響が見当たらない。		
	県民生活	東青	百貨店	客船寄港日程終了後も外国人の滞留を多く感じる。	
			衣料専門店	消費に影響しそうな動きは感じられないが、ビジネスでの利用者からはあまり良好意見は聞かれない。不便、割高との話がチラホラ。	
			商店街	冬期間は外国人を含めて、観光客は減少しますので、売上も同様に期待はできないものと思われま。	
			一般飲食店	新幹線の話すら最近では全く出ないです。むしろ空（飛行機利用）のお客様が多いように思います。何とかしないと大変なことになります。	
			スナック	影響が感じられません。	
			美容院	新青森駅付近に宿泊施設がないことがネックになっている。	
			設計事務所	悪い影響は無いと思うが、実状に触れる機会がなく、状況は掴めない。	
			住宅建設販売	顧客からも何も新幹線についての会話がないため。	
			津軽	衣料専門店	観光客が弘前に立ち寄っていますが、食堂、ホテルは良好。
				一般小売店	業種として観光客や出張関係の客等関係しない業種であるため。
		パチンコ		変化が見られなかった。	
		ガソリンスタンド		新幹線か飛行機か分からないが、以前に比べて中国、台湾などの観光客が増えた。	
		設計事務所		新幹線を利用して北海道旅行した知合いの方が数人いた程度です。仕事に何らかの影響があったとは感じなかった。	
県南		コンビニ	北海道から来た、北海道に行くと言う人と会った時がない。		
		百貨店	年末年始の利用客は増えたようだが、通過駅が多いのか、曜日回りの関係で帰省客も少ないようで、お土産品販売も振るわなかったため。		

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	県民生活	県南	スーパー	あまり変化が感じられない。
			衣料専門店	御客様との会話の中に出てこない。
			家電量販店	青森市は影響があったように思います（当社の青森市の店舗の売上が伸びている為）。
			卸売業	特段影響はない。しかし、今年の北海道発着の飛行機の状況がクローズアップされると「新幹線影響なし」が安心感となり、函館が近くなった事を認識する事が良かったです。
			一般飲食店	全く影響が感じられない（良くも悪くも）。
			レストラン	影響があったようには思えません。
			パチンコ	変化が見られない。
			ガソリンスタンド	実感できるような大きな変化は感じられない。
			設計事務所	日々の仕事からは何らかの変化があった様には感じられない。
		下北	コンビニ	下北地方は関係ないと思う。
			スーパー	観光バスなどはあるものの、素通り気味。大間町など積極的であるが受身の状態。
			一般小売店	むつ下北には特に影響は無いと思います。
			ガソリンスタンド	新幹線が北海道まで開業した事を忘れてしまうほど、まるで何も変わっていません。
どちらかといえば悪い影響があった	県民生活	県南	一般小売店	仕事で1カ月おきに、八戸・新青森間に乗るが、以前より間違い無く、乗車率が高くなり、指定席を取らないとまずいかなと思う事が増えた。

## 5. 北海道新幹線開業による今後3か月先の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良い影響がある	企業活動	津軽	新聞社求人広告	春からの観光に期待したい。
	県民生活	津軽	商店街	天気の影響で飛行機が欠航となっても新幹線などが利用できるのは有難い。観光客（特に外国人）の利用が増えるのでは。
		県南	乗用車販売	本州最北端であり、人の流れが閉鎖的だが、新幹線の開業により、人の流れが流動的になり、観光客の増加などに波及していく経済効果が期待できる。
どちらかといえば良い影響がある	観光	津軽	観光名所等	県や市が頑張っている。
		県南	観光型ホテル・旅館	新たな観光導線の認知が上がっていくことで、さらに増えることが予想される。
			旅行代理店	これから全国的に浸透していくと思うので。
			タクシー	八戸市が中核市に移行したことだし、期待感を込めて。
			食料品製造	春の行楽シーズンに向けて国内外からの交流人口の往来が更に増える。
		飲料品製造	北海道関係の旅行の話題も多く出る。良い季節に向かうため各地で客の入れ込みもあるのではないかな。	
	企業活動	東青	人材派遣	花見シーズンは国内外のお客様が入るのではないかと期待が持てるため。
		県南	電気機械製造	本県のイメージ向上になっていると思う。そのような他県の方々の声が多いです。
			経営コンサルタント	八戸も函館もお互いに経済圏が広がったのは歓迎すべきことで、これから夏にかけて三陸復興国立公園や三社大祭などインバウンドが期待できる。
			人材派遣	東北、北海道方面への旅行などが確実に増加すると考えられる為。徐々に影響が出てくると思われる。
			新聞社求人広告	1周年につき良い影響があることを願いたい。
	県民生活	東青	商店街	消費人口が減る中、交流人口の増加を期待したい。
			卸売業	今のところ今季は雪も少ないので、観光客も早めに動くのではないかなと思う。
			レストラン	これからも少しずつではあるが観光客が増えるような気がします。
		津軽	衣料専門店	弘前市全体で観光PRを推し進めている。
			一般小売店	旅行者が増えれば宿泊や飲食業に良い影響があり、「風吹けば桶屋」的にいつかは少し良い影響が回ってきて欲しいという期待から。
			設計事務所	観光業関係の業種であれば、新緑、桜まつりなどで景気に良い結果があると思うが、直接的に私の仕事に繋がる事はほとんど無いと思う。
		県南	一般小売店	インバウンドが首都圏だけでは無く、地方にも矛先が向くとすれば、北海道と青森はう有力なカードだと思う。
			商店街	人の動きが期待できる。

現状	分野	地区	業種	理由
どちらかといえば良い影響がある	県民生活	県南	卸売業	便利、安い、本土で見ない風景に早く行けるが売りになる。観光客が札幌雪まつり、スキーを求めて行きやすいアクセスにつなげる事が大切で、その成功が北海道を盛り上げると思う。外国人が多いというニュースも見たのでそういう方々の取り込みも必要です。
			美容院	県内唯一のユネスコ無形文化遺産登録の八戸三社大祭への世間の期待を楽しみにしています。八戸市の中核市移行による活性化も期待できます。
どちらとも言えない	観光	東青	観光型ホテル・旅館	中国の旧正月など海外からの観光客増を期待したい。
			都市型ホテル	予約率や乗車率は上昇傾向のようだが、従来の路線利用差が移行しただけかな。
			旅行代理店	冬場のため旅行減が見込まれる。
			タクシー	あまり変化がないと思われます。
		津軽	観光型ホテル・旅館	これから閑散期に入り、やはり宿泊者数が例年並と思われる。
			旅行代理店	例年の冬の季節と景気は変わりないと思います。新函館北斗駅発上りの新幹線は時間帯によってグループ、団体の指定席が取りにくくなっている。
		県南	観光名所等	特に影響がないと思われる。
	下北	食料品製造	判断がつかない。	
	企業活動	東青	建設	北海道新幹線の真価は札幌開業を以って発揮されると思う（一日も早い開業を望む）。
			経営コンサルタント	現状県内駅は通過駅の感が強い。県内に観光の目玉を作る必要がある。
			広告・デザイン	DC時の単発事業はあったが、開業に伴う影響がそもそも少ない。
			新聞社求人広告	良くなる材料が見当たらない。
		津軽	電気機械製造	北海道方面にお客様がいないため。
			経営コンサルタント	冬場は厳しい。
			広告・デザイン	当地には札幌の雪まつりの様な冬に大きなイベントがある訳でもなく、他県からの来客は少ないのでは。各市町村ごとには企画した物があるとは思いますが、それらを連結し大きなイベントにできないものか。
県南		建設	県、市町村、関係団体、旅行会社等の2年間の取り組みが今後を大きく左右するものと思う（連携不足）。	
		広告・デザイン	北海道新幹線は、開業前と開業当時が盛り上がっただけのことを感じる。	
県民生活		東青	衣料専門店	市長が変わり近隣との連携を模索しているようだ、当然青森は青函交流が取り上げられるだろうから何かのアクションがあるものと思うが、新幹線利用者の反応はあまり芳しくないようだ。
	一般飲食店		イベントで一過性のものがあつたとして、やはり常時利用できるように新幹線の料金を見直さないと存続というか利用者は全くなってしまうかも。	
	スナック		影響は分かりません。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	県民生活	東青	美容院	新青森駅付近の開発が求められていると思います。
			設計事務所	悪い影響は無いと思うが、実状に触れる機会がなく、状況は掴めない。
			住宅建設販売	流通や物、お金の流れが活発になって欲しいという期待はあるが、これまでも影響が感じられないため。
		津軽	百貨店	観光客の誘客を図りたいところであるが、新幹線の開業効果とは言い難い。
			パチンコ	新幹線の開業が影響するとは思えない。
			ガソリンスタンド	観光客にインバウンド効果と言うが、函館と青森のどちらに魅力を感じるか。ただ函館とは関係はないが、東京に行く際は新幹線が多くなった。
			住宅建設販売	市民は特に冬期の観光客が多く来てくれる事を望んでいます、寒いイメージも弘前にはあり、多くは望めないと思う。
		県南	コンビニ	影響は何もない。
			百貨店	3月で開業1周年となるが利用客や県内の回遊者が現状より大幅に増えるとは考えにくい。
			スーパー	青森が通過点となる。物流が相乗効果につながらない。観光、イベント等、大きな動きにつながる施策が少ない。
			衣料専門店	影響は今迄もないので、これからもないと思います。
			一般飲食店	何らかの良い材料がありそうもない様に感じられる。様子見の状態では。
			ガソリンスタンド	通過駅とならないための施策、コンテンツが必要だが、現状を大きく変えることは難しいものと思われる。
			設計事務所	影響は何もない。
		下北	コンビニ	通過地点でもないので関係ないと思う。
			スーパー	北海道の途中で、立ち寄ってみるだけの観光の整備が遅れている。
			一般小売店	冬期間なので、函館からの周遊も期待できません。
			一般飲食店	今の状態ではまるきり見通しが立たない。
			ガソリンスタンド	何か変わる要素が全く見当たりません。